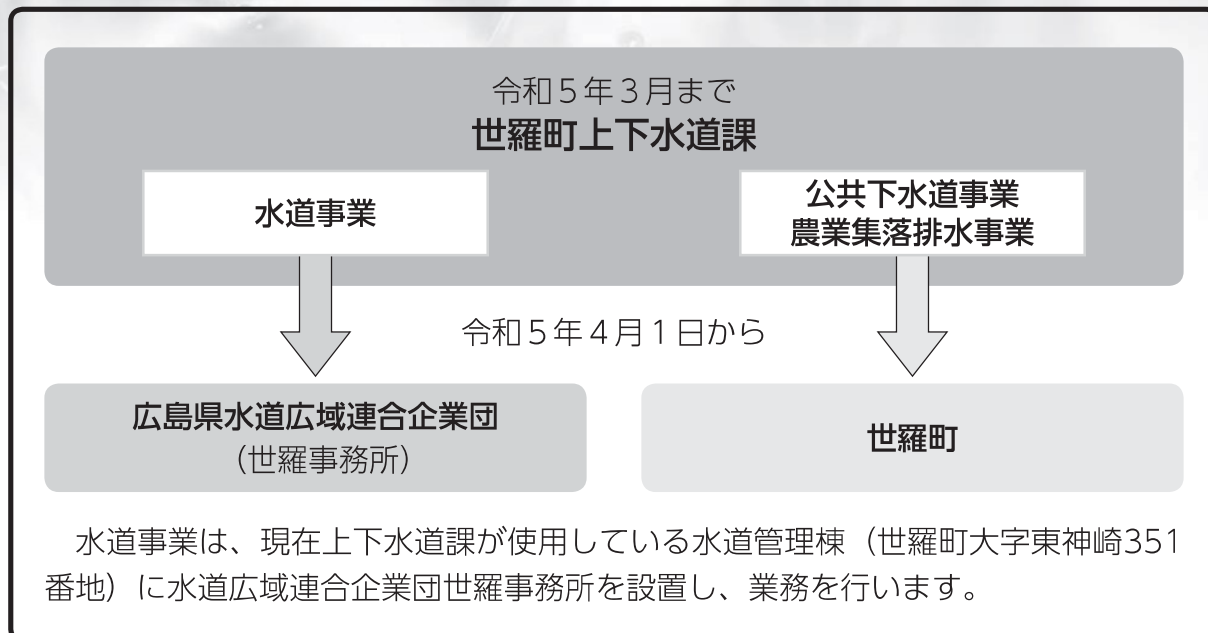


4月から世羅町の水道事業は 広島県水道広域連合企業団に移行します



世羅町では、令和4年11月18日、広島県水道広域連合企業団（以下「水道企業団」と表記）に参画しました。

これからの水道事業は、人口の減少に伴う給水量・料金収入が減少する一方、老朽化する施設更新や耐震化への対応が必要となるとともに、施設の統廃合等の大規模な事業の実施が必要となります。

強い経営基盤となる水道企業団での大規模事業の効果的な執行と、効率的な運営により将来にわたって安全安心な水道水を皆様へお届けしてまいります。

なお、現在ご使用中の上水道について、加入者の皆様の水道企業団への移行に伴う手続きは必要ありません。

令和5年4月以降水道企業団で取り組む内容

- 水道施設配置の最適化によるコスト縮減や、国交付金の活用により、水道料金の上昇を抑え、住民負担の軽減を図ります。
- 水道施設を最適化し、災害に強い水道を構築します。
 - ・ 水需要に合わせた適切な施設の能力にすることで、将来必要となる維持管理費を抑えます。
 - ・ 老朽管路の更新や耐震化等に取り組み、災害時の断水リスクの軽減を図ります。
- 各職員が技術を維持・向上できるように、計画的に人材を育成します。